



院長の1分レクチャー31

【6-7か月健診】

乳幼児健診は何回もあってそれぞれに見る（診る）ポイントがあります。6-7か月健診では主に以下の項目をチェックします。※もちろん身長・体重は毎回測定します。

「寝返り」 「お座り」 「ハンカチテスト」 「人見知り」

寝返りは5か月でできるようになります。健診でお腹の診察をしたいのにグルンと回るので、こちらも足を押さえてひっくり返す、、、プロレスみたいです。もし寝返りができない場合は①発達が遅くてできないのか、②やる気がなくてできないのか、を判断します。お座りがある程度できる子であれば②のことがほとんどです。

お座りは前かがみになって手をつくのが標準的です。まだ横への重心移動はできません。左右にバランスが崩れたときは、倒れることを理解していないのでニコニコしながらスローモーションで倒れていきます。頭を打たないように注意してください。

ハンカチテストは寝かせた状態で顔に広げたハンカチやティッシュをのせます。それぞれの手で取ってくれば合格です。テストのために寝かせると激しく泣いてしまう子もいますが、人見知りがある→順調に発達していると前向きにとらえましょう。

みなさんが安心できるように説明しますので遠慮なく質問してくださいね。

6-7か月健診では「寝返り」「お座り」「ハンカチテスト」
「人見知り」を見る。

※「院長の1分レクチャー」はホームページや
公式LINEアカウントからも読むことができます。



おおつかこども
クリニック